

平成15年2月14日

各 位

会社名 株式会社仙台銀行
代表者名 取締役頭取 三井 精一
問合せ先 常務取締役 企画部長 坂井 淳
(電話番号 022-225-8241)

四半期情報の開示について

当行の平成15年3月期 第3四半期(平成14年10月1日から平成14年12月31日)における四半期情報について、お知らせします。

以下に掲げる四半期情報は、経済対策閣僚会議「改革先行プログラム」および金融庁「証券市場の構造改革プログラム」の趣旨等を踏まえ、任意の会社情報として開示するものです。

- (注) 1. 以下に記載する数値は、監査法人の監査は受けておりません。
2. 各表の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

1. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)

	(単位:百万円) 平成14年12月末	(参考) (単位:百万円) 平成14年9月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,211	11,755
危険債権	22,474	24,085
要管理債権	7,156	5,472
合計	42,843	41,313

(注) 1. 上記の平成14年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」

第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

2. 上記の計数は、当行の定める「資産の自己査定基準」にもとづき、平成14年12月末を基準日と

して実施した資産査定結果による債務者区分()を前提としております。

債務者区分との関係

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」(実質破綻先、破綻先に対する債権)

「危険債権」(破綻懸念先に対する債権)

「要管理債権」(要注先のうち、元本または利息の支払いが3ヵ月以上延滞している債権および貸出条件を緩和している債権)

2. 自己資本比率（国内基準）

	平成 15 年 3 月末(予想値)
単体自己資本比率	7.94%程度
単体 Tier 1 比率	5.27%程度

(参考)

	平成 14 年 9 月末(実績)
	7.78%
	5.12%

	平成 15 年 3 月末(予想値)
連結自己資本比率	7.42%程度
連結 Tier 1 比率	4.60%程度

(参考)

	平成 14 年 9 月末(実績)
	7.27%
	4.44%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

3. 時価のある有価証券の評価差額（単体）

	(単位：百万円)				(参考) (単位：百万円)			
	平成 14 年 12 月末				平成 14 年 9 月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	149,157	2,025	2,754	4,780	148,219	673	1,489	2,162
株式	10,463	2,890	1,294	4,185	9,199	1,580	187	1,768
債券	128,678	1,063	1,246	183	130,130	1,133	1,161	28
その他	10,015	198	212	411	8,888	225	140	365

(注) 1. 平成 14 年 12 月末の「評価差額」および「含み損益」は、平成 14 年 12 月末時点の帳簿価格

(償却原価法適用前、減損処理前)と時価との差額を計上しております。

2. 時価のある満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

なお、子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

	(単位：百万円)				(参考) (単位：百万円)			
	平成 14 年 12 月末				平成 14 年 9 月末			
	時価	含み損益	うち益	うち損	時価	含み損益	うち益	うち損
満期保有目的の債券	7,152	216	226	10	7,101	165	201	36

4. デリバティブ取引（単体）

（1）金利関連取引

区分	種類	(単位：百万円) 平成 14 年 12 月末			(参考) (単位：百万円) 平成 14 年 9 月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	-	-	-	-	-	-	-
店頭	-	-	-	-	-	-	-
合計				-			-

(注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

（2）通貨関連取引

区分	種類	(単位：百万円) 平成 14 年 12 月末			(参考) (単位：百万円) 平成 14 年 9 月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引および下記注 2. の取引は、上記記載から除
いております。

2. 期間損益計算を行っている通貨スワップ取引の契約額等は、下記のとおりであります。

種類	(単位：百万円) 平成 14 年 12 月末			(参考) (単位：百万円) 平成 14 年 9 月末		
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
通貨スワップ	11,700	189	189	10,624	162	162

また、先物為替予約、通貨オプション等のうち、引き直しを行っている通貨関連のデリバティブ取引の契約額等は、下記のとおりであります。

区分	種類	(単位：百万円) 平成 14 年 12 月末		(参考) (単位：百万円) 平成 14 年 9 月末	
		契約額等		契約額等	
取引所	-	-	-	-	-
店頭	為替予約		-		4

5. 預金、貸出金の残高（単体）

	(単位：百万円) 平成 14 年 12 月末		(参考) (単位：百万円) 平成 14 年 9 月末	
預金等（未残）		719,537		722,035
うち個人預金		489,678		481,645
貸出金（未残）		481,748		465,009
うち消費者ローン		159,136		154,189

以上